

IV ビジョン2.0実現に向けた 各事業領域の取り組み

経営ビジョン2.0実現に向けた当社グループの取り組み

- 経営ビジョン2.0で掲げる連結経常利益目標 2,500億円達成に向けて、事業領域を拡大していくとともに、ビジネスモデル変革を早期に進めてまいります。

アプリケーション

付加価値サービス



今後サービス拡充

新しい成長分野
海外事業 他

1

プラットフォーム

付加価値サービスの取引システム

エネルギー
マネジメント

非化石価値
取引

多様な生活データ

エネルギープラットフォーム

データプラットフォーム

☞P.27

基盤

開発・保守
オペレーション

原子力
事業
☞P.21

脱炭素への
取り組み
☞P.22～26、
33、34、37

レジリエンス
向上
☞P.27、28

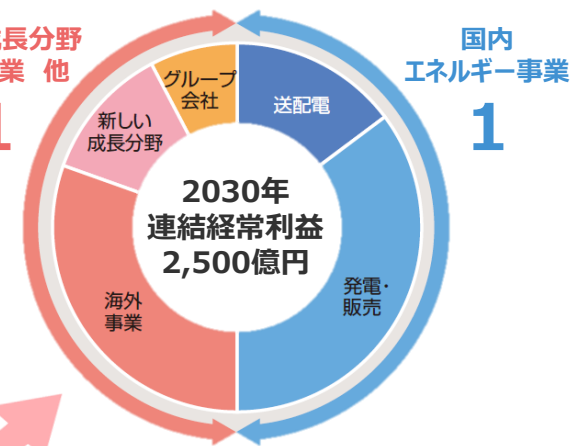
生活関連
事業
☞P.29

グローバル
事業
☞P.30

資源循環
事業
☞P.31

水道・
交通事業
☞P.31

まちづくり
☞P.32



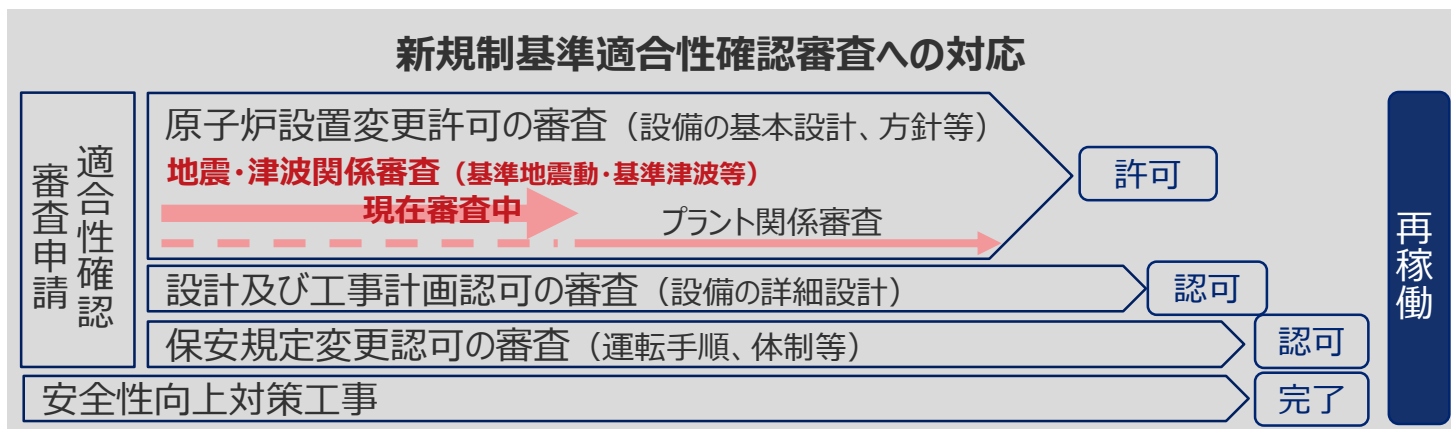
浜岡原子力発電所の再稼働に向けた取り組み



- 脱炭素とエネルギー安定供給の同時達成に向けて、発電時にCO₂を排出しない原子力発電の果たす役割は大きいと考えております。
- 浜岡原子力発電所は、原子力規制委員会による新規制基準への適合性確認審査を受けており、現在、**基準地震動・基準津波の確定に向けて着実に進捗しております。**一日でも早く適合性を確認いただけるよう真摯に対応してまいります。
- 安全確保を大前提に、**地域のみなさまのご理解をいただけるようコミュニケーションを図り、浜岡原子力発電所の再稼働に向けて取り組んでまいります。**

安全性向上への取り組み

- 従来より、常に最新の知見を反映し、耐震性を高める工事等を実施。
- 「福島第一原子力発電所のような事故を二度と起こさない」という固い決意のもと、津波対策や重大事故等対策を自主的に進め、新規制基準を踏まえた追加対策に取り組む。



より安全で信頼される原子力発電所を目指して

ガバナンスの強化

- リスクに関する社内外の意見・評価を経営層が把握し、適切な経営判断をする枠組みを構築

リスクマネジメントの強化

- 緊急時に設備を有効に機能させるための現場対応力強化
- 万が一に備えた国・自治体・他電力との連携強化
- 第三者によるレビューに基づく改善等

リスクコミュニケーションの強化

- 安全性向上の取り組み等を、地域の皆さまにお伝えするとともに、疑問や不安をお聴かせいただく意見交換会等を実施

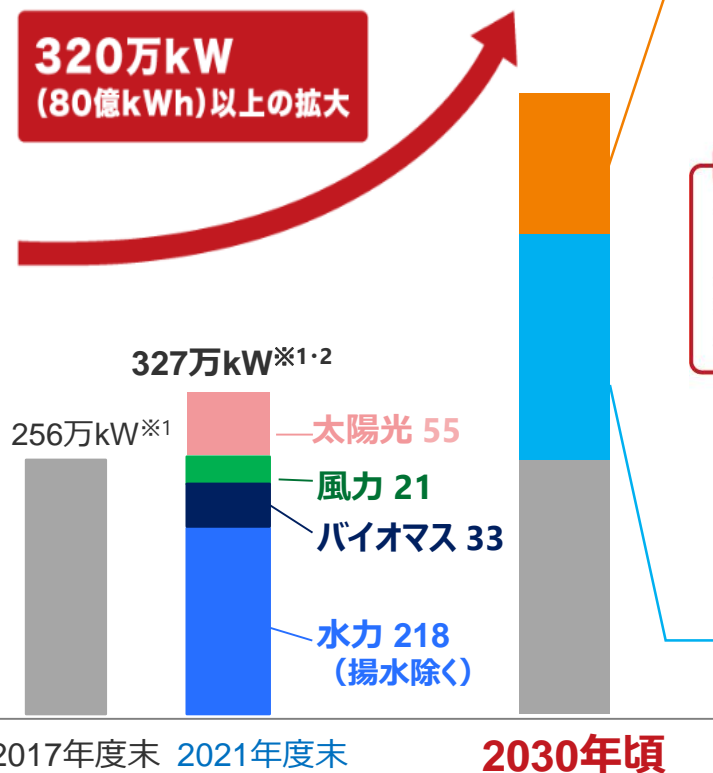


御前崎海上保安署・御前崎市消防本部・菊川警察署・御前崎市との連携訓練

再生可能エネルギー拡大の取り組み

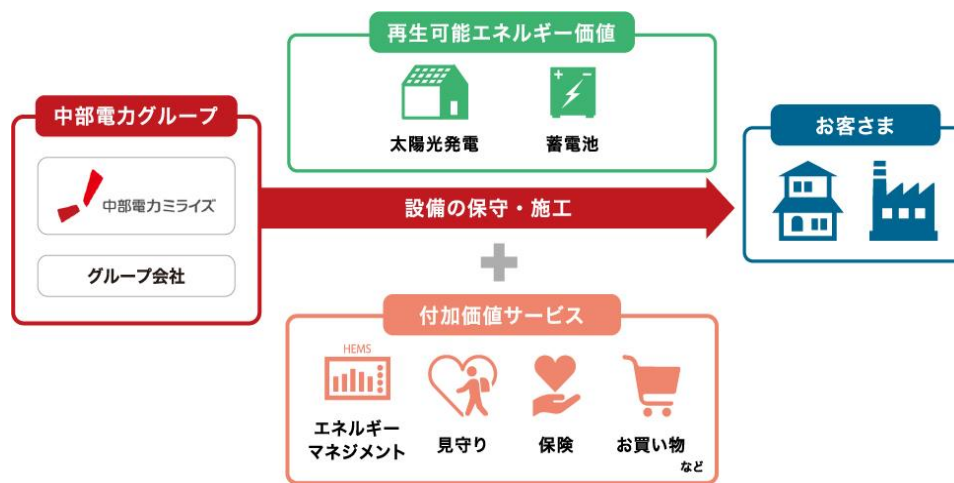
- 当社グループは、ゼロエミチャレンジ2050を掲げ、グループ一体となって再生可能エネルギーの拡大に取り組んでおります。
- 2030年頃に向けた再生可能エネルギー拡大目標*として、これまでの目標（200万kW）より一步踏み込み、**320万kW（80億kWh）以上**を目指します。 *保有・施工・保守を含む再生可能エネルギー価値提供量

再生可能エネルギー拡大目標



お客さまとともに進める再エネ拡大（120万kW以上）

- グループ会社による設備の保守・施工などに加えて、お客さまのお役立ちにつながる付加価値サービスをご提供し、お客さま保有の再生可能エネルギー拡大に貢献



カーポート一体型 太陽光発電自家消費サービス

お客さまの駐車場にカーポート一体型の太陽光発電設備を初期負担ゼロで設置

発電したCO₂フリー電気

お客さまの工場等にてCO₂フリー電気を使用

当社グループの再エネ電源の開発加速（200万kW以上）

- 洋上風力、陸上風力、バイオマス、水力、太陽光、地熱の開発・保有拡大を全国で積極的に推進
- 既設電源のリプレース、増出力・増電の取り組み加速

秋田港・能代港洋上風力発電事業（能代港）



ご提供：秋田洋上風力発電株式会社

※1 グループ会社を含む容量

※2 未運開だが開発決定済み案件を含む

お客さまと進める電化・脱炭素化（1 / 2）

お客さまの脱炭素化を支援する「三位一体」の取り組み

その手があつたか、脱炭素。

脱炭素、本気で取り組むなら、中部電力ミライズに。培ってきた技術やノウハウを、お客さまのニーズと組み合わせることで、具体的な解決策をお届けします。

- 長年培った省エネソリューションサービス（①省エネ）や、お客さま構内における太陽光発電の自家消費サービス（②創エネ）、CO₂フリー電気の供給（③活エネ）等を通じて、お客さまの脱炭素化へ向けた取組みを総合的に支援いたします。

1 省エネ化

①省エネ

設備機器の省エネ化、省エネ運転等の運用改善、電化等を含む効率の良いエネルギーへの転換等を通じて、使用するエネルギー量を削減へ

②創エネ

2 創エネ化

屋根等の自社遊休地等を活用した太陽光発電等の設置による、自家消費化&使用エネルギーのGreen化へ

③活エネ

3 エネルギーのGreen化

1・2で不足するエネルギーを、水力、太陽光、風力等の既存再エネ電源に由来するCO₂フリー電気に切り替え、使用エネルギーのGreen化へ

お客さまと進める電化・脱炭素化（2 / 2）



ミライズGreenでんき

- 中部5県の地産指定ありの「CO2フリーメニュー（県産）」と、地産指定なしの「CO2フリーメニュー（標準）」をまとめて、「ミライズGreenでんき」の総称のもと各メニューを提供し、地産再エネの有効活用と再エネの普及拡大に取り組みます。

【地産価値あり】 CO2フリーメニュー（県産）※1



※1:各県内の水力発電等で発電された電気に、当該発電に由来する非化石証書により環境価値を付加することで、県産電気として再エネ100%かつCO2ゼロエミッションの電気を提供するメニューです
 ※2:長野県企業局とのコラボメニューです

CO2フリーメニューの総称



【地産価値なし】 CO2フリーメニュー（標準）※3

地球にやさしく、未来をあかるく。



※3:ミライズが調達した電気に、水力発電等の再エネ電源に由来する非化石証書の使用により環境価値を付加することで、実質的に再エネ100%かつCO2ゼロエミッションの電気を提供するメニューです。

- 各県で発電された再エネ電気をお客さまにお届けし、お客さまからいただく電気料金の一部で、再エネ電源を拡大してまいります。

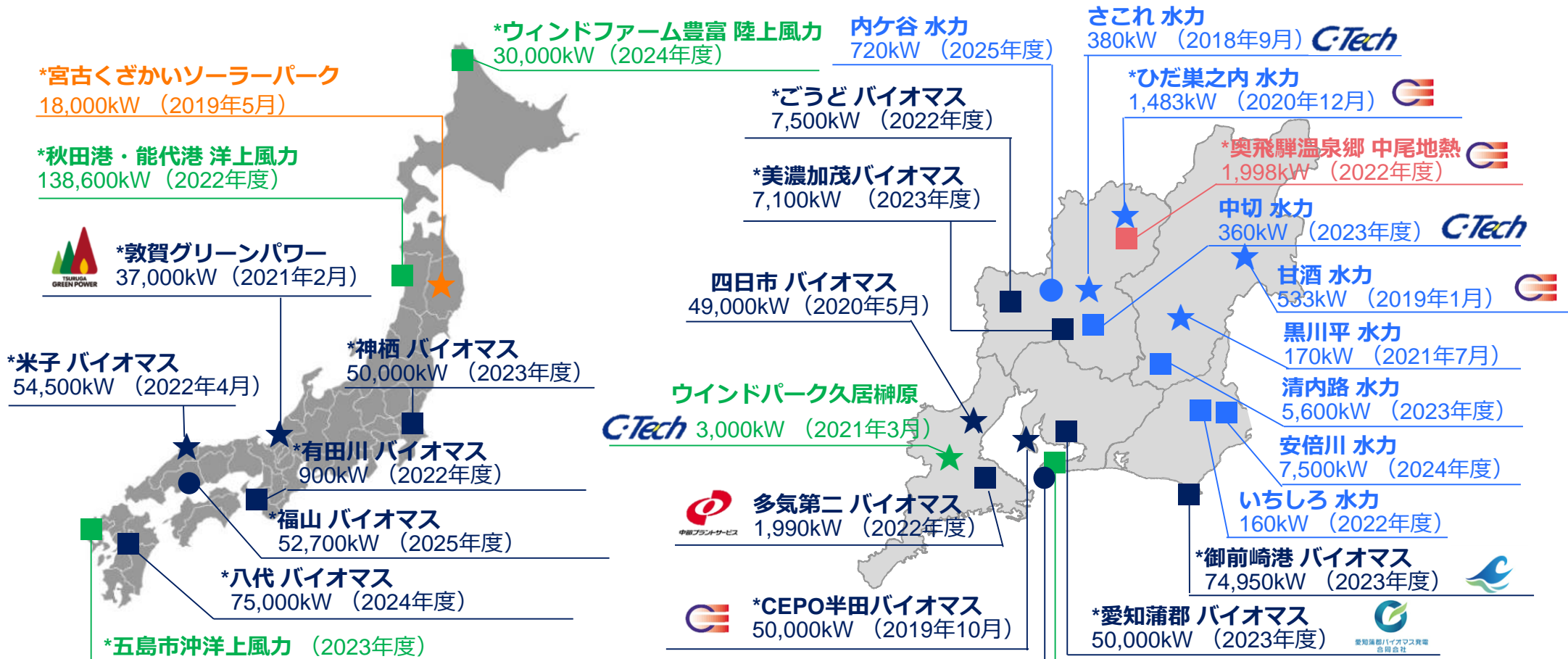


ご購入いただいた企業さまには、「ご契約時」と「実績確定時」に証明書を発行いたします。事業所での掲示や、HPへの掲載にご活用いただけます。

専用ロゴマークも活用いただけます！

※愛知県の事例です

当社グループの再生可能エネルギー電源開発 (2018年以降)



安倍川水力発電所
(えん堤工事状況)



神栖バイオマス発電所
(工事状況)



米子バイオマス発電所
(2022年4月運転開始)

- 凡例
- ★ 運転開始
 - 建設中
 - 開発決定
 - バイオマス発電
 - 陸上風力発電
 - 洋上風力発電
 - 太陽光発電
 - 水力発電
 - 地熱発電
- *共同出資による発電所

当社グループの洋上風力開発状況

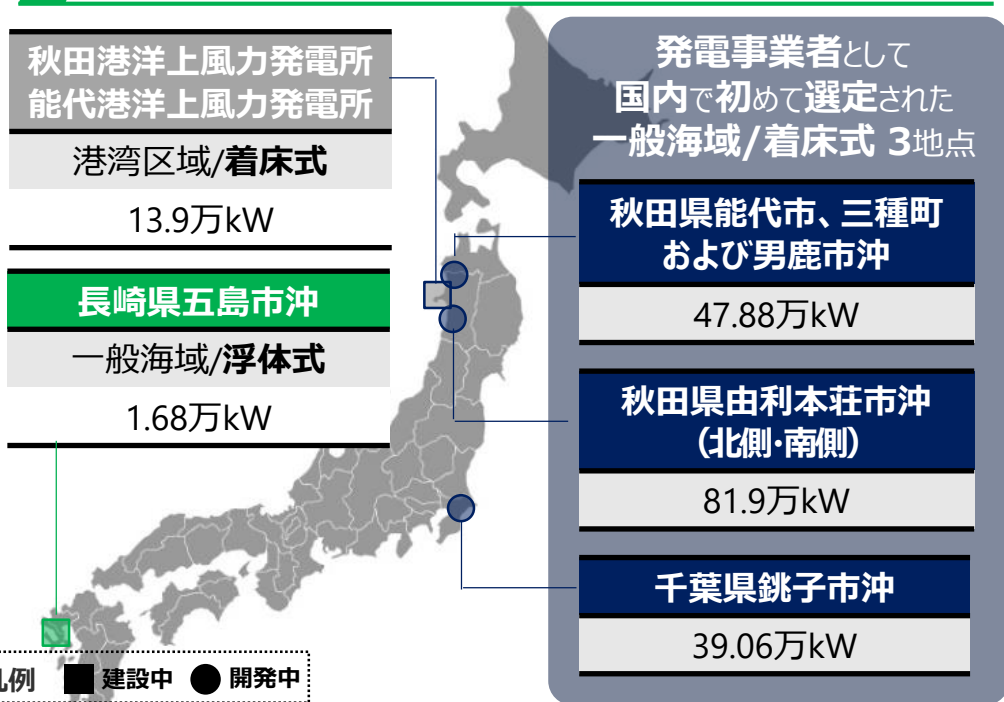


中部電力グループが参画するコンソーシアム※1は
一般海域における **着床式洋上風力 3地点**※2の**発電事業者**に**国内**で**初めて選定**

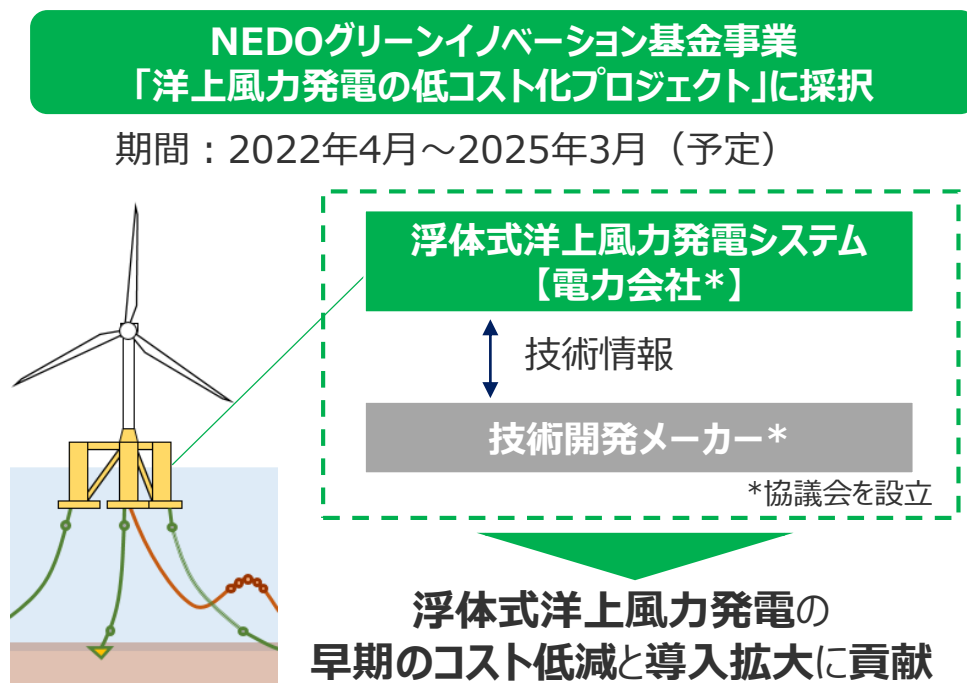
- 当社グループは、開発および事業化に向けた検討をパートナーとともに進め、開発およびO&Mの知見を獲得してまいります。
- 得られた知見を新たな海域での事業化検討へ反映し、収益性を確保したうえで、洋上風力電源の拡大を目指してまいります。

※1 三菱商事エナジーソリューションズ株式会社を代表とする共同事業体 ※2 「秋田県能代市、三種町および男鹿市沖」、「秋田県由利本荘市沖（北側・南側）」、「千葉県銚子市沖」

建設地点および開発地点



浮体式洋上風力の技術開発



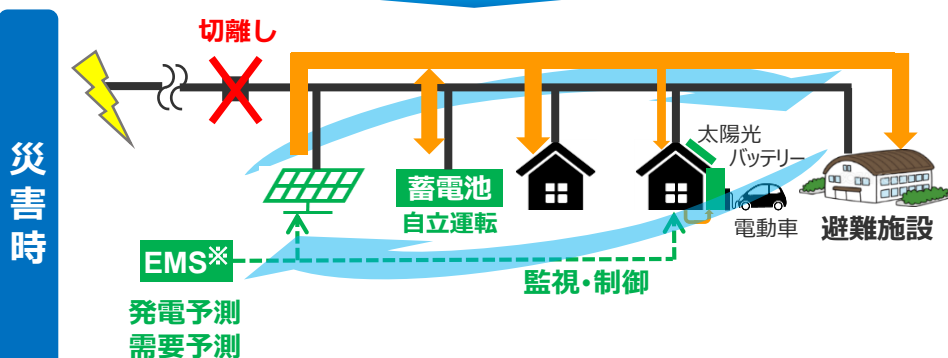
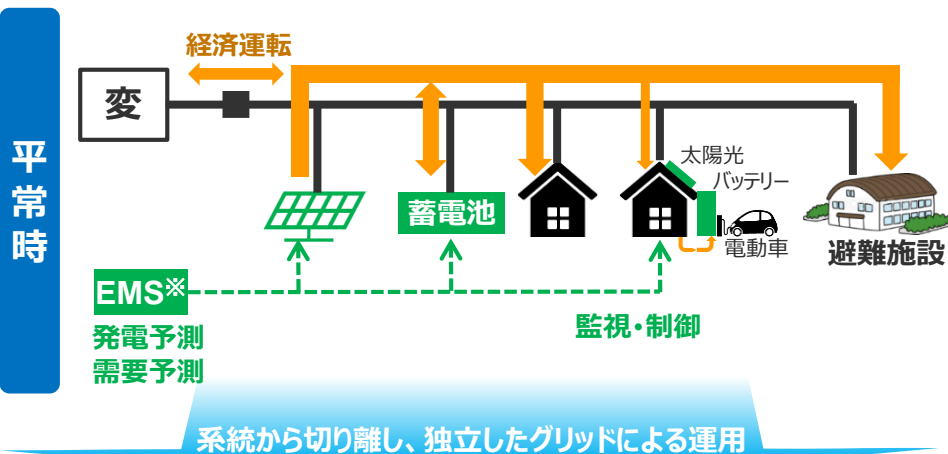
エネルギープラットフォームの構築 ~地域マイクログリッドの構築~



- 災害時のレジリエンス向上や再生可能エネルギーの地域利用といった地域課題の解決のため、新たなエネルギープラットフォームの一つとして、様々な地域や新たなコミュニティの特性に合わせたマイクログリッドの構築、支援を進めてまいります。

地域マイクログリッドによる災害時のレジリエンス向上

- 地震や台風などにより停電が発生した際、ネットワークの切り離し・地域の再エネルギーや蓄電池の活用により、地域システムを独立運用することで、早期復旧を可能にします。



※EMS：エネルギーマネジメントシステム

飯田市における地域マイクログリッド構築事業

- 過去に大きな災害による影響を受けた地域において、災害時に重要施設等に自立的な電力供給を行い、平常時に蓄電設備を有効活用し、事業性の向上を図る実証試験を実施します。

- マイクログリッド構築総括
- EMSの構築
- 蓄電システムの設置

- EMS・蓄電システムの保守・運用
- 非常時の需給調整

- 系統維持
- 系統解列の実施
- マイクログリッド発動判断

- 地域住民との合意形成
- 非常時の地域住民への周知

使用設備名	仕様等
メガソーラーいいだ	1,000kW
高低圧PV	対象区域合計で120kW
蓄電システム	1,000kW、4,000kWh
EMS	データ取得及び予測リソース制御（クラウド構築）
計測装置	高圧線用

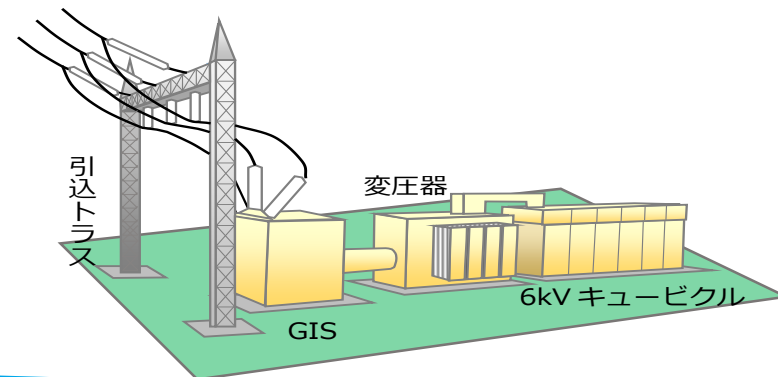
メガソーラーいいだ



特別高圧受変電設備に関する技術サポート



- 中部電力パワーグリッドは、膨大な電力設備を長期間にわたって運用・保守してまいりました。その経験・ノウハウを活かし、合理化・省コスト化など技術サポートを実施し、お客さまのニーズにお応えしてまいります。



詳しい情報は、中部電力パワーグリッドのホームページにてご確認ください



サポート例

設備の更新時期の判断サポート

設備保全の合理化

変電機器

電力ケーブル

定期点検

キュービクル点検

対象設備

ガス絶縁開閉装置 (GIS)

油入変圧器



ケーブル終端部



設備状態の把握

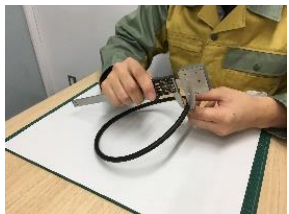
・現地調査
・書類確認



塵埃採取

測定・分析・診断

評価・分析



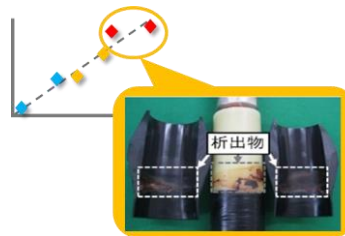
材料測定



試料採取



化学分析



診断・評価



メンテナンス内容の評価・分析



化学分析

設備保全の合理化検討、巡視・点検周期等の見直し提案

劣化診断により余寿命評価、設備更新計画の提案

メンテナンス費用削減、保安規程改定支援

中部電力ミライズコネクトによるお客さまによりそうサービス

家族の絆やつながりを育む「くらしサービス」



中部電力ミライズ
コネクト

中部電力ミライズコネクトは、
あなたによりそい、
未来へのチカラとなる
つながる世界・広がる世界を
提供し続けます。



正解のない時代だからこそ、生活者の
想いに暮らしのアイデアで応えたい。

そんな想いを胸に私たちの会社は
誕生しました。

私たちは今後も新しい一歩を踏み出す
「くらしサービス」の拡充に取り組んでま
いります。

Service



家計相談

● ライフデザイン

お金のモヤっと、マルっと解決。

私たちが提携するライフデザイ
ナーに無料で将来のお金に関
するご相談ができます。



保険

● ミライを結ぶがん保険

スマホ完結
いつでも申し込みOK

がん保険をもっとわかり
やすく、もっと身近に

● 賃貸向け火災保険

ネットでかんたん月額払い

賃貸住宅用の火災保険+家族
全員の自転車事故等の補償



お買い物

● コストコ買い物代行

新しい買い物体験のご提供



スマホひとつで、日々の食卓の
彩りにも、ワクワクする日のご馳
走にもなる“コストコ”のユニークな
商品のお届けを通じて、生活に
ゆたかさをお届けします。



ビジネス

● アルバイトマッチング

欲しい時にすぐに人が来る
スキマバイトアプリ「シェアフル」

● コネクトWELBOX

従業員向け福利厚生サービス
お得な優待がご利用できます。

● 駐車場シェアリング

空いている駐車スペースを
スマホで貸し出そう

国内最大級の駐車場シェ
アサイト「特P」

Partnership

私たちは、私たちの企業理念
や目指したい世界観に共感
いただける地域・パートナーの
皆さまを幅広く募っております。

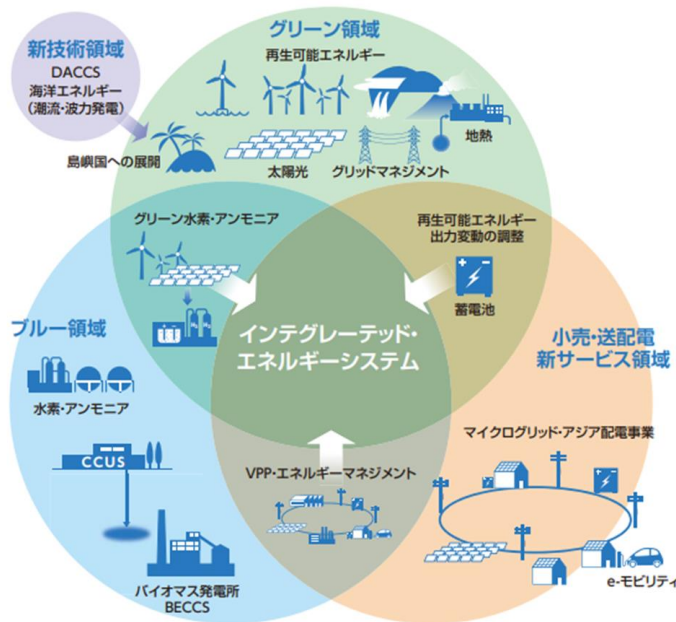
岡崎市との駐車場シェア
サービスの活用の連携協定
(2022年2月22日)



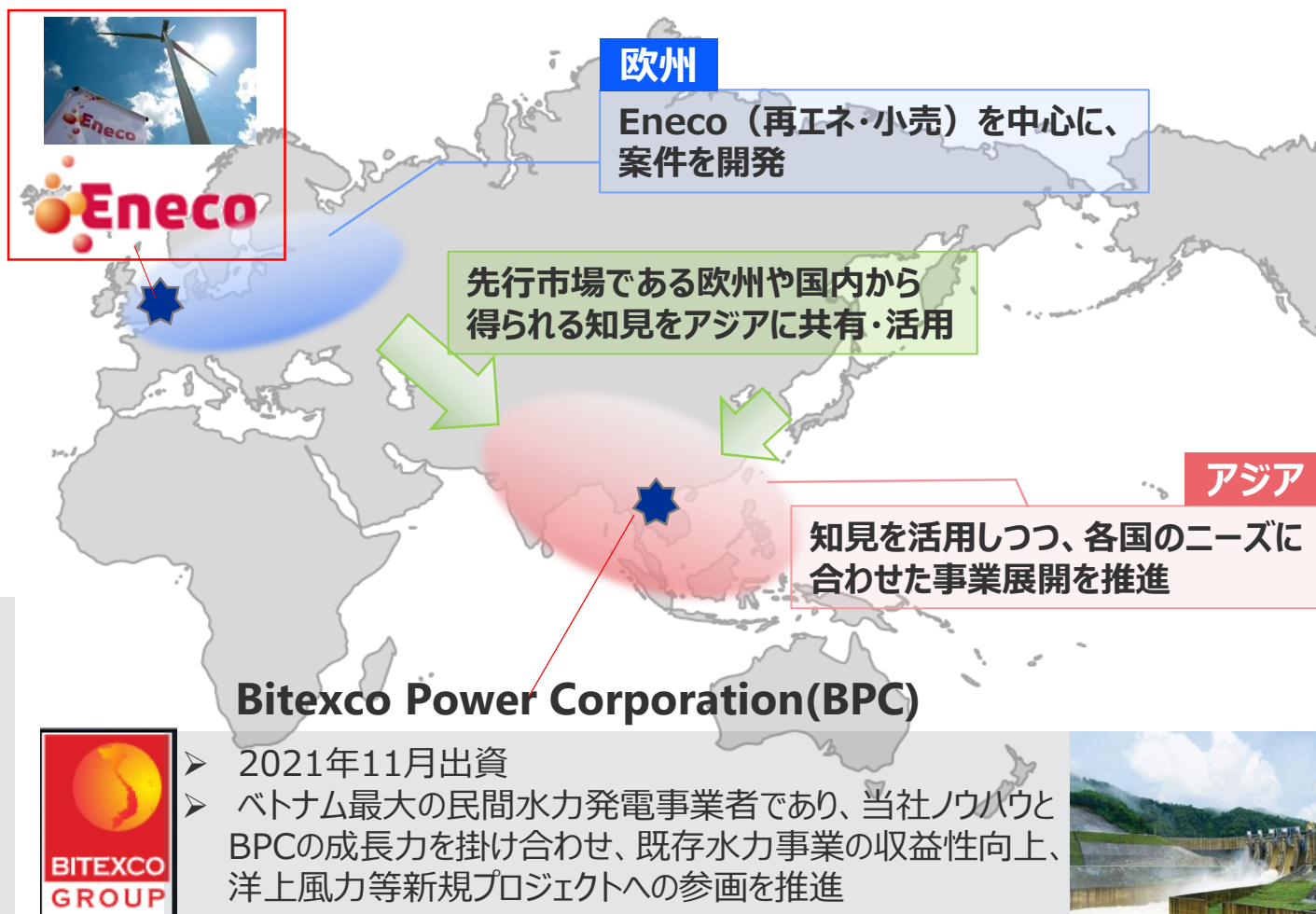
グローバル事業の拡大・推進

- グローバル事業展開の一層の強化・拡大を目的に、2022年4月から、「グローバル事業本部」を創設いたしました。
- 新体制で「グリーン領域」、「ブルー領域」、「小売・送配電・新サービス領域」および「新技術領域」の4領域を組み合わせ、最適なポートフォリオを形成し、脱炭素やコミュニティサービスなどの事業を推進してまいります。

4つの事業領域の推進



今後のエリア戦略とBPCへの投資



欧州
Eneco (再エネ・小売) を中心に、案件を開発

先行市場である欧州や国内から得られる知見をアジアに共有・活用

アジア
知見を活用しつつ、各国のニーズに合わせた事業展開を推進

Bitexco Power Corporation (BPC)

- 2021年11月出資
- ベトナム最大の民間水力発電事業者であり、当社ノウハウとBPCの成長力を掛け合わせ、既存水力事業の収益性向上、洋上風力等新規プロジェクトへの参画を推進

既存コンサルティングの着実な遂行



スリランカ

モザンビーク

SDGsへの貢献

資源循環をはじめとする地域インフラ事業



- 社会・地域を支えるマルチユーティリティ企業として、本年4月に専門の組織を立ち上げ、様々なパートナーのみなさまとともに、資源循環・上下水道・地域交通等といった地域基盤の強化に繋がる「地域インフラ事業」を展開してまいります。
- その一手となる資源循環事業においては、昨年12月に出資した市川環境HDの有する豊富な実績・知見も活用し、地域の未利用資源活用ニーズや課題にあったソリューションを提供し、脱炭素・循環型社会の構築に貢献してまいります。

資源循環事業の取り組み

地域インフラ事業領域の拡大

【未利用資源活用ニーズ】

- ・ 生ごみ、可燃ごみ
- ・ 廃プラスチック
- ・ 間伐材 等

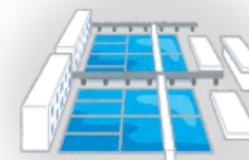
【資源循環領域の社会課題】

- ・ 人口減少・高齢化社会への対応
- ・ 脱炭素・レジリエントな地域構築
- ・ 資源の地域内循環 等

ニーズ・社会課題にあわせて組み合わせた
資源循環ソリューションを提供



上下水道事業



地域交通事業



森林経営



水素ソリューション



等



「マルチユーティリティ企業」として、地域インフラ構築・サービス提供を通じ、インフラの合理化・地域基盤強化に貢献

中部電力グループが進める まちづくり

第20回アジア競技大会選手村後利用事業への参画

- 中部電力が代表法人となり、中電不動産、日本エスコンとともにコンソーシアムを組み、第20回アジア競技大会選手村の跡地でまちづくりに取り組んでおります。
- 「ウェルネス・アソシエーション(Wellness Association)」という独自のコンセプトに基づき、多様な人々がつながり、お互い助け合いながら社会が直面している様々な課題を解決し、共にしあわせをはぐくむ、次世代型のまちづくりを目指します。

<イメージ図>



エスコンフィールド北海道

- 北海道日本ハムファイターズの新球場に係るネーミングライツを取得し、球場周辺の大規模開発エリアにある「北海道ボールパーク F ビレッジ」内において、様々な不動産開発事業を行ってまいります。
- また、ボールパークへの重要なアクセス拠点である北広島駅においても、市と協働し、駅周辺の整備、開発を進めてまいります。



日本エスコンと中電不動産による不動産開発

- 日本エスコンと中電不動産が共同で、分譲マンション開発、商業開発等の不動産開発を進めてまいります。

日本エスコン  中電不動産 

名古屋市
白壁

大阪府
吹田市

一宮市

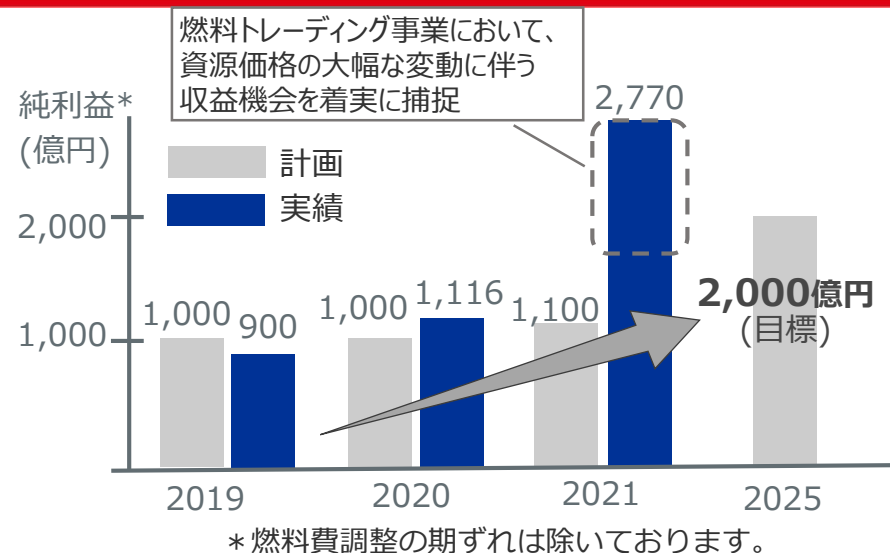
静岡県
掛川市



事業目標(2025年度:純利益2,000億円)

- 2019年4月に策定した事業計画を着実に推進し、2019～2021年度の連結純利益を約1,000億円程度、**2025年度には2,000億円以上**とする目標達成に向け取り組んでおります。

- 国内発電の高効率化リプレース、コストダウンの深掘り
- 海外発電事業における着実な案件の獲得・PF組み替え
- 燃料トレーディング事業の拡大
- 上流事業参画によるバリューチェーン全体での収益性向上



脱炭素への取り組み

- 「再生可能エネルギー」と、グリーンな燃料の導入により発電時にCO₂を排出しない「**ゼロエミッション火力**」を推進し、**2050年時点**で、国内外の事業から排出されるCO₂をゼロとする**ゼロエミッションに挑戦**します。
- 特に、**アジアを中心に**、国・地域の特性に合った開発・支援を進め、**経済発展を支えるエネルギーの安定供給と脱炭素化の両立**に貢献してまいります。

Aboitiz Power (フィリピン) へ出資

- 2021.12にフィリピン共和国の大手電力会社である **Aboitiz Power Corporation**の株式を取得いたしました。
- フィリピン共和国のエネルギー分野におけるJERAプレゼンスをさらに向上させるとともに、同国の脱炭素化を加速してまいります。



マクバン地熱発電所

Summit Power (バングラデシュ) への出資

- バングラデシュ最大の発電事業者である**Summit Power International Limited**に出資しております。
- 同社への社員の派遣等を通じて、発電設備の効率的な建設・運営を行い、企業価値向上に努めるとともに、バングラデシュの持続的な経済発展に貢献してまいります。

水素・アンモニアサプライチェーンの構築

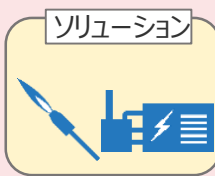
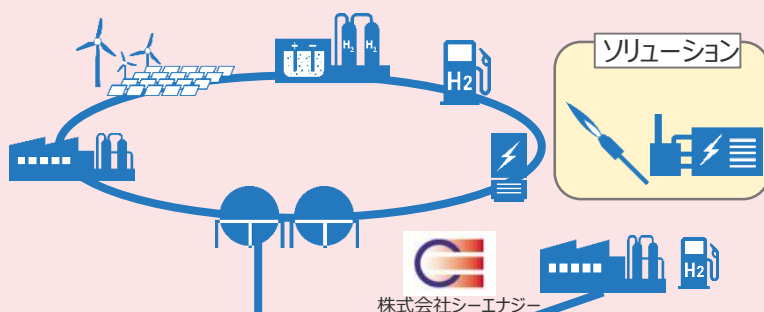


- 当社グループは、これまで培ってきた電力事業の実績やお客さまとの接点、エネルギーソリューションノウハウに加え、先行して実証試験に取り組んでいるJERAの有する知見等を強みに、脱炭素社会実現に向け、水素・アンモニアのサプライチェーン構築を推進してまいります。

ソリューション提供・地域供給網

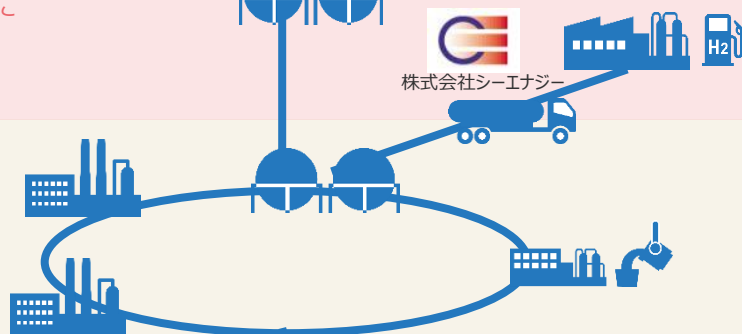
地域・個別のお客さまへの水素・アンモニア供給網の構築

電気と水素・アンモニアをセットにしたソリューションの提供



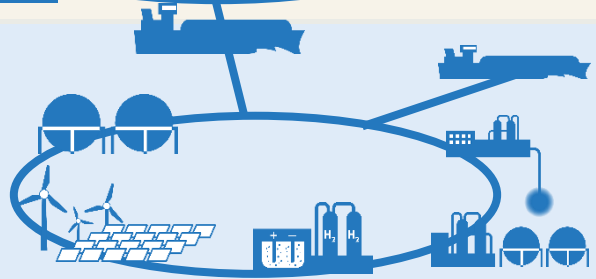
拠点港供給網

JERA・製鉄・化学産業等と連携し、拠点港湾における水素の荷揚貯蔵・供給網の確立



国際供給網

JERAを中心とした水素・アンモニアの製造・船舶輸送等、国際供給網の確立



ソリューション提供に向けた研究

中部電力 中部電力ミライズ

- お客さま工場向け水素・アンモニアソリューションの提供を目指し、水素やアンモニアの燃焼技術を始めとした利活用等に資する研究開発を進めております。

中部圏における水素利用の検討

中部電力

- 当社は、産業集積地であり、水素需要地としてポテンシャルの高い中部圏に位置しております。水素の大規模社会実装に向け、中部圏水素利用協議会に参画し、実証に取り組んでまいります。



水素・アンモニア混焼試験の開始

JERA

- JERAは、発電時にCO₂を排出しないゼロエミッション火力を追求するため、国内で水素・アンモニア混焼実証等に取り組んでおります。
- 碧南火力発電所では、2020年代後半に燃料の20%をアンモニアに転換することを目指しております。



アンモニア混焼バーナ イメージ

ヤラ・インターナショナルとの協業

JERA

- 世界最大規模のアンモニア製造会社であるヤラ・インターナショナルと、アンモニアバリューチェーンの構築に関し協業検討を開始しております。